

戰時輸送道路と德島縣

一 記 者

德島縣では緊迫せる重大時局に即應して有ゆる資源資材を開發動員して以つて急速なる戦力増強を圖ることが刻下の最大急務とされて居るに鑑みて縣當局では農林産物並びに鑛産資源等々の有ゆる諸物資を開發することに全力を擧げて居るが、これを急速に輸送し以つてこれを戦力化するためには輸送路の完璧を期することとを以つて最大重要となし既に昭和十八年度に於いては戦時重要輸送道路費として八十餘萬圓を計上して縣下農山村の樞要物資輸送道路を數十線選定して茲に二百數十箇所之の道路の局部改修又は橋梁の架替へ及び修繕等々を計畫してこれが實施に目下迅速なる完成を期しつゝあるが、縣土木課では鋭意努力を傾注して着々進捗状態にあるが、尙ほ現下の重大情勢に對應する道路改修事業としてはこれだけにては、單に必要部分の一部に過ぎないので更に出來得る限りこれが擴張を急速に實施するために縣當局は更に昭和十九年度たる即ち明年度豫算内に道路改良費として五十萬圓を計上して這般開會したる通常縣會にこれを提案して満場一致通過

を見たので引續いてこれを明年度の戦時重要輸送道路改良費として繼續實施の運びに至り現在では其の實施箇所について詳細に調査詮衡をなして居るが、他面中央に於いても農商省が現下の時局情勢に對應するために重要諸物資の開發をなし戦力増強を計るために重要物資輸送道路の改良事業を明年度から積極的に進める方針のもとに德島縣に於ける資料の調査方針を要求し來たので過日近藤土木技師は上京して本省との間に種々調査と詮衡について具體的の打合せをなして歸郷したが、この事業には國庫より三分の一が交付されて數ヶ年の繼續事業として實施さるゝものであるが未だ德島縣の道路事業としては如何なる程度採用さるゝかは未定であるも縣當局は重要道路改良事業促進上政府の計畫事業と縣に於いて施行する單獨道路事業との二本建をもつてこの際大いに縣下農山漁村の物資輸送道路の完成を促進すべく期待を持つて大なる努力をなしつゝあると縣當局の談である。